

静岡県読書ガイドブック

『本とともにだち』—小学生版—（五訂版）

活用の手引き



令和3年5月

静岡県教育委員会

県社会教育課では、静岡県の子供たちが本に親しむ習慣を身に付けることができるよう、県内の全ての小学1年生に、読書ガイドブック「本とともだち」(小学生版)を配布しています。

各学校において、「本とともだち」を活用していただけるよう、「活用の手引き」を作成しましたので、指導の参考にしてください。

<手引きの使い方>

☆小学1年生での活用を想定して作成しておりますが、内容によって、また学校の実情によっては、他学年での実施の方が効果的な場合があります。各学校の実情に合わせて活用してください。

P4 本となかよし(1授業時間での実施)		
1 目標 正しい本の扱い方を知り、本を大切にしようとする意識を持つ。		
2 展開(教室又は学校図書館での活動)		
発問	予想される児童の反応	指導上の留意点
2冊の本を比べてみましょう	<ul style="list-style-type: none"> 背表紙が破れている 本がかawaiiそう 汚れた本よりきれいな本の方が読みたくなる 	<ul style="list-style-type: none"> きれいな本と汚損した本を提示する。
どうして破れたり汚れたりしてしまったのでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> 乱暴に使ったから 飲み物をこぼしたのかな ページを開いたまま伏せて置いたのかな 	
正しい本の使い方はどれでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> 食べながら読むと、こぼれたときに本が汚れる しおりを使えば本が傷つかない 開いて持つのは何でよくないのかな 	<ul style="list-style-type: none"> P4に記入させたあとで考えを発表させる。 絵の表情からも読み取らせる。 理由も考えさせる。
本の並べ方や取り出し方は、どちらが良いでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> きれいに並んでいると気持ちいいし、本が取りやすい 指をかけて取ると、本が破れるかもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> 使いやすさ(実利)の面からも考えさせる。
本の使い方について、図書館の先生の話をお聞かせください		<ul style="list-style-type: none"> 学校司書や図書委員の活動を紹介することで、皆が本を大事にしていることに気付かせたい。
<学校司書等の話> ・正しい本の扱い方 ・図書委員や学校司書の活動		
本となかよくするために、これからできることは何でしょうか	<ul style="list-style-type: none"> 本を大事に使う きれいに片付けるしおりを使う 	<ul style="list-style-type: none"> 時間があれば本を取り出す順番をきくもよい。
<その他の活動例> ・道徳の授業(内容項目「節度・節制」)の中で取り扱い、P4はワークシートとして使う。 ・P4への記入を中心とした活動とし、朝の活動等で短時間で扱う。 ・図書委員から1年生に伝える場を設定する。(委員会紹介の集会活動、朝の活動等で実施) ・P3の学習の中で、図書館の使い方と併せて扱う。		

もくじの項目ごとに、1～2授業時間扱いでの展開例を示しました。

展開例以外の活動例を示しました。各学校、学級の実態に合わせて、また先生方のアイデアも加えて、弾力的に活用してください。

P3 学校としゃかんってどんなところ？(1 授業時間での実施)

1 目標

学校図書館に興味をもつとともに、図書館を使うときの約束やマナーを知る。

2 展開 (教室から学校図書館へ移動しての活動)

発 問	予想される児童の反応	指導上の留意点
この写真のような部屋が学校の中にありましたか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館だよ ・ 本がいっぱいあった ・ 教室よりも広かった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ P3の写真を見せる。 ・ 生活科での学校たんけんを想起させる。掲示物を活用する。
図書館はどんなところなのか、図書館に行って調べましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本がいっぱいある ・ この本、読んだことある ・ 誰かいる ・ パソコンがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館へ移動する。 ・ 時間を短縮する場合は、図書館で活動を始める。 ・ 館内を見て回る時間を確保し、本を自由に見せるとともに本以外のものがあることに気付かせる。
図書館には、本の他にどんなものがあるでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーブルやいすがたくさんある ・ パソコンがある ・ たなに番号が書いてある ・ 水道がある ・ ポスターが貼ってある 	
見つけたものを発表しましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「〇月〇日まで」と書いてあるのはなんだろう ・ カウンターがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館ならではの機能を押さえながら板書する。
図書館でお仕事をしている先生の話をお聞かせください <学校司書等の話>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校司書や司書教諭に依頼し、P3を参考に話してもらおう。 ・ 機能について、児童が見つけたものと関連付けて話すとよい。
図書館はどんなところでしたか	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルールを守ってみんなが本を読めるところ ・ わからないことを調べられるところ ・ 読みたい本を借りられるところ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本を借りる時間を確保する。

<その他の活動例>

- ・ 図書館の機能やルールについて、図書委員から1年生に伝える場を設定する。(委員会紹介の集会活動、朝の活動等で実施)
- ・ 図書館の機能やルールについて、2年生から1年生に伝える場を設定する。(生活科での交流活動等で実施)
- ・ P4「本となかよし」を併せて扱う。

P4 本となかよし(1 授業時間での実施)

1 目標

正しい本の扱い方を知り、本を大切にしようとする意識を持つ。

2 展開 (教室又は学校図書館での活動)

発 問	予想される児童の反応	指導上の留意点
2冊の本を比べてみましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・背表紙が破れている ・本がかawaiiそう ・汚れた本よりきれいな本の方が読みたくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな本と汚損した本を提示する。
どうして破れたり汚れたりしてしまったのでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・乱暴に使ったから ・飲み物をこぼしたのかな ・ページを開いたまま伏せて置いたのかな 	
正しい本の使い方はどれでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・食べながら読むと、こぼれたときに本が汚れる ・しおりを使えば本が傷つかない ・開いて持つのは何でよくないのかな 	<ul style="list-style-type: none"> ・P4に記入させたあとで考えを発表させる。 ・絵の表情からも読み取らせる。 ・理由も考えさせる。
本の並べ方や取り出し方は、どちらが良いでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいに並んでいると気持ちいいし、本が取りやすい ・指をかけて取ると、本が破れるかもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> ・使いやすさ(実利)の面からも考えさせる。
本の使い方について、図書館の先生の話をお聞きしましょう <学校司書等の話> ・正しい本の扱い方 ・図書委員や学校司書の活動		<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書や図書委員の活動を紹介することで、皆が本を大事にしていることに気付かせたい。
本となかよくするために、これからできることは何でしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・本を大事に使う ・きれいに片付ける ・しおりを使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間があれば本を取り出す体験をしてもよい。

<その他の活動例>

- ・道徳の授業(内容項目「節度・節制」)の中で取り扱い、P4はワークシートとして使う。
- ・P4への記入を中心とした活動とし、朝の活動等で短時間で扱う。
- ・図書委員から1年生に伝える場を設定する。(委員会紹介の集会活動、朝の活動等で実施)
- ・P3の学習の中で、図書館の使い方併せて扱う。

P5～6 本のなかまわけ 知っているべんりです(1 授業時間での実施)

1 目標

本には分類番号があり、図書館ではその分類番号ごとにまとめて本が配置されていることを知る。

2 展開 (図書館での活動)

学習の流れ	予想される児童の反応	指導上の留意点
この本は、図書館のどこにあるでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> 見たことがあるけどどこだったかな 本がたくさんあって、すぐに見つけれない 	<ul style="list-style-type: none"> 本の写真を提示する。 興味がありそうな本、他教科の学習に関係ある本等から本を選ぶ。
探している本の見つけ方を勉強します 5 ページを読みましょう	<ul style="list-style-type: none"> 仲間分けの番号があるんだ 同じ番号の仲間で、同じ番号の棚に集まっている 先生が見せた本は○番の棚にあった 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の書架に分類番号を事前に掲示しておく。 P 5 上段を音読させる。(教師が範読でもよい。) 提示した本の分類番号(ラベル写真)を提示する。
どこに何番の本があるか、探しましょう	<ul style="list-style-type: none"> 1 番の本を見つけた 9 番の本はたくさんある 	<ul style="list-style-type: none"> 各自図書館内を見学させる。
4 番と 9 番の棚にはどんな本があるでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> 4 番は動物の本がたくさんある 9 番の棚には知っている絵本がたくさんある 	<ul style="list-style-type: none"> 見つけた本の書名を P 5 に記入させる。(記入せず、見つけた本を発表させてもよい。)
本のなかまわけについて、図書館の先生の話を読みしょう <学校司書等の話> <ul style="list-style-type: none"> 本の種類によって番号が決まっていること 番号の棚に本があることを知れば本が探しやすくなること 本を探す時には司書に聞くことよいこと 		<ul style="list-style-type: none"> P 6 を見せながら説明する。 図書館に検索システムがある場合には、そのことにも触れる。
今日の学習でどんなことがわかりましたか	<ul style="list-style-type: none"> 本には番号がある 番号でグループ分けされている 図書館では同じ番号の本が近くに集まっている 	

<その他の活動例>

- ひとり 1 冊、図書館にある好きな本を選び、皆で番号ごとに分類する。
- 自校で使用している国語の教科用図書で扱う際の補助資料として使用する。
- 2 時間での扱いとし、P 7 の内容と合わせて扱う。

P 7 本のたからさがし(1 授業時間での実施)

1 目標

分類番号や番号ごとの配置を知ると本が探しやすくなることに気付く。

2 展開 (図書館での活動)

学習の流れ	予想される児童の反応	指導上の留意点
図書館の本の仲間分けはど うなっていましたか	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間分けの番号がある ・同じ番号の本でまとまっている ・0番から9番の番号がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・P 5、6の学習を振り返らせる。
ここに書いてある本が何番 の棚にあるのか、探して番 号を書きましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・棚の番号のところに、置 いてある本の種類が書いてある ・むかしばなしの本は3番 の棚にある ・見つからないから、図書 館の先生に聞いてみよう ・本のラベル番号と同じだ 	<ul style="list-style-type: none"> ・本が置かれていた棚の番 号を記入させる。 ・見つけれない場合は学 校司書に聞くとよいこと を伝える。 ・背表紙のラベルにも番号 が記載されていることを 思い出させる。
何番の棚で見つけたか、発 表しましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・のりものの本は5番の棚 にあった ・むしの本は4番にも6番 にもあった 	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけた本を紹介しなが ら発表させてもよい。 ・1つの本に対して複数の 回答がある場合には、P 8の活動につなげる。
今日の学習でどんなことが わかりましたか	<ul style="list-style-type: none"> ・6番の棚にはスポーツの 本がいっぱいある ・どんな種類の本がどこに 置いてあるかわかると、 本が見つけやすい 	

<その他の活動例>

- ・2時間での扱いとし、P 5～6の内容と合わせて扱う。
- ・休み時間などに自由に本を探す活動を行う。
- ・自分の好きな本が何番の棚にあるのかを探す。

P8 としょかんでしらべましょう(1 授業時間での実施)

1 目標

目的に合った本を探すためには、調べたい内容を明確にすると探しやすいことを知る。

2 展開 (教室から学校図書館へ移動しての活動)

学習の流れ	予想される児童の反応	指導上の留意点
サツマイモについて調べます どんなことを調べたいですか	<ul style="list-style-type: none"> ・サツマイモの育て方を調べたい ・どんなサツマイモ料理があるか調べたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動で実際に扱う野菜等物を取り上げてるとよい。
図書館で調べられる本を探しましょう。何番の棚にあるでしょうか	<ul style="list-style-type: none"> ・植物図鑑には育て方も料理のことも載っていない ・育て方の本が6番の棚にあった ・料理の本に載っているかもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館に移動する。 ・各々本を探させる。 ・見つけれない場合は、P8を参考にさせる。
見つけた本が何番の棚にあったのかを発表しましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・サツマイモ料理の本は5番の棚にあった ・育て方の本は6番の棚にあった ・同じサツマイモの本なのに、違う棚にあった 	<ul style="list-style-type: none"> ・あった棚の場所はラベルでも確認できることを思い出させる。
本の使い方について、図書館の先生の話をお聞きしましょう <学校司書等の話>		
<ul style="list-style-type: none"> ・P8を読ませる ・調べることがはっきりしていると本が探しやすい ・本を探す時には司書に聞くとい 		

<その他の活動例>

- ・生活科等での調べ学習の事前指導として取り扱う。

P9~10 こうきょうとしょかん(1 授業時間で実施)

1 目標

市町の公共図書館はどんなところかを知り、公共図書館に興味や関心を持つ。

2 展開 (教室での活動)

学習の流れ	予想される児童の反応	指導上の留意点
学校以外にも図書館があることを知っていますか	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇に図書館がある ・△△の中にもあるよ ・お母さんと行ったことがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共図書館の写真やパンフレット等を提示する。
公共図書館はどんなところでしょうか。P9を読みましよう	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも行けるんだ ・赤ちゃんも入れる ・お年寄りもたくさんいた ・夜もあいていた 	
P10を読みましよう	<ul style="list-style-type: none"> ・本だけじゃなくいろいろなものがあるんだ ・本を借りたことがある ・貸出カードを持っている ・学校よりたくさん本がある 	
図書館の方の話を聞きましよう <司書の話> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん本があり、子供のためのコーナーがあること ・貸出カードを作り、本を借りることができること 		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館司書にゲストティーチャーを依頼する。 ・図書館司書と事前に打ち合わせをし、活動の目的に合った話を依頼する。
図書館の方にお礼と感想を言いましよう	<ul style="list-style-type: none"> ・本がたくさんあって楽しそう ・本を借りに行きたい ・読み聞かせ会に行ってみたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・可能であれば、図書館見学の活動につなげる。

<その他の活動例>

- ・長期休業前に実施し、休暇中に公共図書館を利用してみるよう呼びかける。
- ・授業参観で実施し、併せて学級懇談会で保護者へも親子読書や図書館利用を呼び掛ける。(P25~26の「親子読書のすすめ」を活用する。)
- ・生活科での活動の事前指導として扱い、後日、図書館見学の活動を実施する。
- ・地域の実情に即した公共図書館の活用について指導する。

2 ページでお友達が紹介した本

(上段左から)

5 秒後に意外な結末 アポロンの黄色い太陽	桃戸ハル 編・著 u s i 絵	学研プラス
ぞくぞく村のおばけシリーズ (13) ぞくぞく村のゾンビのビショビショ	末吉暁子 作 垂石眞子 絵	あかね書房
5 億年後に意外な結末 ピグマリオン of 銀色の彫刻	菅原そうた 作 u s i 絵 桃戸ハル 編	学研プラス
ディズニーアニメ小説版16 ピーター・パン	トッド・ストラッサー 作 橘高弓枝 訳	偕成社
ことわざ絵本	五味太郎 作・絵	岩崎書店
世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	くさばよしみ 編 中川学 絵	汐文社
椋鳩十全集(1) 月の輪グマ	椋 鳩十 著 吉崎 正巳 絵	ポプラ社

(上段左から)

まさかのハッピーエンド (2) ガラスのくつがはけないシンデレラ?	サラ・ムリノフスキ 著 榎田理絵 訳	PHP 研究所
アクリイにおまかせ	竹下文子 作 堀川 波 絵	小峰書店
五年霊組こわいもの係 (1) 友花、死神とクラスメートになる。	床丸 迷人 作 浜弓場 双 絵	KADOKAWA
くりいむパン	濱野京子 著 黒須高嶺 画	くもん出版
はじめてよむこわ〜い話 あぶないエレベーター	牧野節子 作 鈴木アツコ 絵 国松俊英 編	岩崎書店

(下段左から)

大きい犬…小さい犬 Big Dog...Little Dog	P.D.イーストマン 作・絵 木原悦子 訳	鈴木出版
お化けの冬ごもり	川端誠 作	B L 出版
みえるとかみえないとか	ヨシタケシンスケ 伊藤亜紗	アリス館

静岡県読書ガイドブック
『本とともにだち』-小学生版-（五訂版）活用の手引き

令和3年5月

初版編集 「読書ガイドブック」編集委員会（所属は初版編集時）

戸崎 雅章 静岡市立中島中学校長（委員長）
浅井 稔子 菊川市立小笠北小学校教諭
石田 直美 県総合教育センター指導主事
鈴木 由美 静岡県立中央図書館資料課副主任司書
林 容子 浜松市立上島小学校教諭
藤島保奈美 富士市立田子浦小学校教諭
山田いづみ 浜松市立細江図書館主任司書

五訂版改訂 子どもの読書活動推進検討委員会（所属は五訂版編集時）

勝山 高 静岡県よみきかせネットワーク会長（委員長）
川崎 敦子 静岡市立安東小学校長（副委員長）
小池 千鶴 静岡県子ども読書アドバイザー
名取 千春 焼津市立静浜幼稚園長
中村恵美子 富士市立伝法小学校教諭
永井 里子 島田市立島田図書館主査（司書）
眞子 みな 静岡県立中央図書館主任（司書）

発行 静岡県教育委員会社会教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

電話 054-221-3160 ファクシミリ 054-221-3362

電子メール kyoui_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp